



たちばな

文責 校長 吉田 恵仁]



【教室から授業をする様子】



電子黒板には、子どもたちの顔が並んでいます。

子どもたちの 学びを止めない

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、八女市の小中学校でも濃厚接触者や陽性者になったりするケースが多くなってきています。その結果、本校においても急な学級閉鎖、授業参観や学級懇談会の中止、資源回収の延期を余儀なくされてしまいました。保護者の皆様・地域の皆様には、大変ご迷惑をおかけして、申し訳ございませんでした。

このような状況の中でも、子どもたちの学びを止めないために、子どもたちに毎日タブレットを持ち帰ってもらっています。

ドリルパークという教材を使って、算数や国語、社会、理科などの練習問題をしたり、学校とつないでオンラインで授業を行ったりしています。

対面で授業をするときのようにうまくいかないこともたくさんありますが、離れていても子どもたちの顔を見ながら話をする事ができています。

今後のGIGAスクール構想推進にも役に立つ試みになったのではないかと思います。

保護者の皆様、ご協力、ありがとうございます。

生活を支えるお金と物

「持続可能な社会の構築に対応し、自立した消費者を育成する」ということで、家庭科で、消費者としてどのようにお金を使えばよいのかという学習を行っています。今回は、八女市消費者センター消費生活専門相談員の早田さんにおいでいただき、5年生の子どもたちに「生活を支えるお金と物」について話をさせていただきました。

早田さんからは、子どもたちの日常生活と結びつけながら、

- お金や物が、自分と家族の生活を支えていること
 - 買い物に必要な情報を使って、計画的に買い物の仕方を考えること
 - 目的に合った物の選び方や買い方・使い方を工夫すること
- などを、丁寧に伝えていただきました。

子どもたちは、とても真剣な表情で話を聞いたり、買い物の体験をしたりしながら、買い物の仕組みや消費者の役割、生活を支える物や金銭の大切さと計画的な使い方について、理解することができたようです。

【学習の後の5年生の感想】

- ・ お金は大切なので、必要な物なのか、ほしいものなのかしっかり考え、計画的に使うと思いました。
- ・ ゲームの課金も簡単にしないようにしたいです。3月になったら、お小遣い帳をつけて、計画的にお金を使いたいと思います。



6年生卒業記念制作「竹あかり」

～ 今こそ見せよう わたしたちの絆～

1月25日と26日、実行委員の皆さん、地域のボランティアの方、立花支所まちづくり推進係の方々にご指導ご支援をいただき、6年生が卒業記念「竹あかり」の制作に取り組みました。

作業をはじめた頃は、恐る恐る使っていたドリルやジグソーも、慣れてくると自分たちで器用に扱うことができるようになりました。竹を支えているペアの友達も、掘っている友達の動きに合わせて竹を動かすなど、息をぴったり合わせ、作業を進めることができました。みんなで力を合わせて作った作品は、とても素晴らしいものになっています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止ということで、一般公開はありませんが、先日お配りしたチケットをお持ちの方のみ、入場できます。今年は、1年生～6年生までの絵や書写の展示もあります。どうぞ、楽しみにしててください。

なお、先日配布しました「竹あかりお披露目会チケット配布について」にありましたように、感染対策をされての開催ですので、ご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。



【竹あかりお披露目会】

開催日時：2月26日（土）10時～17時

場 所：ワインセラー内



【6年生の作品】

◇2月・3月の行事予定について◇

2月・3月の主な行事の予定をお知らせ致します。新型コロナウイルス感染症の状況によっては、変更させていただくこともあると思います。御理解・ご協力の程、よろしくお願い致します。

- 2月22日（火）PTAあいさつ運動
- 25日（金）クラブ活動
- 3月1日（火）安全点検
- 2日（水）6年生を送る会
- 4日（金）委員会活動
- 16日（水）大掃除
- 17日（木）6年生修了式・卒業式準備
- 18日（金）6年生卒業証書授与式
- 24日（木）1～5年生 修了式
- 25日（金）～4月5日（火）春休み



6年生の卒業式について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年度の卒業式も来賓の皆様へのご案内を、遠慮させていただきました。
ご理解の程、よろしくお願い致します。